### 2022年2月22日

### HSBC ホールディングス PLC

#### 2021 年最終決算 - ハイライト

### グループ・チーフ・エグゼクティブのノエル・クインのコメント

「2021 年のグループの事業は戦略に沿って順調に進捗し、世界的な景気回復にも支えられて好調な財務業績を達成することができました。全営業地域で利益を計上し、2021 年第 4 四半期には多くの事業が成長を遂げました。

2022 年の事業も堅調な立ち上がりとなっており、引き続きグループの戦略を実行していけることを確信しています。また、新型コロナウイルス感染症に関わる一段の不確実性とインフレの継続が、当社とお客様に影響を与える可能性があることも引き続き認識しています」。

### 2021年の財務業績 (対前年比)

- ・ 報告ベースの税引後当期純利益は86 億米ドル増の147 米億ドル、報告ベースの税引前当期純利益は101 億米ドル増の189 億米ドル。 この増益を牽引したのは、予想信用損失およびその他の信用減損損失(ECL)の戻入と、関連会社からの利益分配金の増加。調整後ベースの税引前当期純利益は79%増の219 億米ドル。
- 2021 年は全営業地域で黒字が計上され、特に HSBC UK 銀行 plc の報告ベースの税引前当期利益は 45 億米ドル増の 48 億米ドル。アジア事業は報告ベースの税引前当期利益に 122 億米ドル貢献し、その他の全営業地域でも ECL の戻入が有利に働いて収益性が大幅に改善。
- 報告ベースの収益は 2%減の 496 億米ドル。主に世界的な金利低下の影響および、マーケッツ&セキュリティーズ・サービシズ(MSS)の収益が好調だった比較対象期間に比べて減少したことを反映。このような要因があったものの、市場からの追い風をうけた生命保険商品開発などを反映したウェルス事業や、グローバル・トレード&レシーバブル・ファイナンス(GTRF)といった戦略的重点分野では収益が増加。調整後ベースの収益は 3%減の 501 億米ドル。
- 純利息マージン(NIM)は 2020 年比 12 ベーシスポイント(bp)低下の 1.20%。2021 年下期には安定。
- 報告ベースの ECL は 2020 年の 88 億米ドルの損失計上から 2021 年は 9 億米ドルの純戻入に転換し、2020 年より経済状況が改善した ことならびに信用供与実績が予想を上回ったことを反映。
- ・ 報告ベースの営業費用は、ほぼ横ばいの346億米ドル。調整後ベースの営業費用は1%減の321億米ドル。インフレ圧力があったもののコスト削減策の効果と英国の銀行税費用の減少によって、業績連動型賃金の増加や技術投資の継続的拡大を吸収。
- 2021 年の顧客への純貸付金は報告ベースで80 億米ドル増加。恒常為替レート基準では230 億米ドル増加。主に英国と香港の住宅ローン残高の伸びが牽引。
- 普通株式等 Tier1 (CET1) 資本比率は 0.1%ポイント低下し 15.8%。資本増加分を相殺する以上に、配当支払い、10 月発表の最大 20 億米ドルの自社株買い、為替変動、その他の控除が影響。リスク加重資産(RWA)は、構造的な外国為替に係る第 1 の柱(Pillar 1)という新たな要件の中でも、グループの移行プログラムにおける取り組みを反映して減少。
- ・ 取締役会は、普通株式 1 株当たり 0.18 米ドルの 2 回目の中間配当を承認し、2021 年の年間配当を普通株式 1 株当たり 0.25 米ドルとした。また 20 億米ドルを上限とする現在の自社株買いの終了後に 10 億米ドルを上限とする追加の自社株買いの開始を予定。

## 21年第4四半期の財務業績(対前年同期比)

- 報告ベースの税引後当期純利益は 11 億米ドル増の 20 億米ドル、報告ベースの税引前当期利益は 13 億米ドル増の 27 億米ドルと ECL 費用の減少、営業費用の減少、収益の伸びを反映。調整後ベースの税引前当期利益は 79%増の 40 億米ドル。
- 報告ベースの収益は 2%増の 120 億米ドル。主に商業銀行事業(CMB)でのクレジットおよびレンディングと GTRF の成長を反映。調整 後ベースの収益は 2%増の 121 億米ドル。
- 報告ベースの ECL は 5 億米ドルの純損失。中国の商業用不動産セクターの最近の動向に対応した引当金の積み増しを含む。
- 報告ベースの営業費用は3%減の95億米ドル。英国の銀行税の引き下げと一段のコスト削減を反映も、中南米のウェルス&パーソナルバンキング(WPB)事業に係る営業権の減損の6億米ドルがその一部を相殺。調整後ベースの営業費用は8%減の83億米ドル。

#### 事業見通し

2022 年をほとんどの事業分野の良好なモメンタムを維持して迎えたため、年間では融資が 1 桁台半ばの増加率になると見込んでいます。しかし 2022 年第 1 四半期にアジアのウェルス事業の業績は弱含むと予想しています。

2021 年末時点で新型コロナウイルス感染症関連の引当金を 6 億米ドル計上していることもあり、現在の市場の経済予測およびデフォルト状況を勘案して、2022 年には平均貸付に対する ECL の比率が 30 ベーシスポイント(bp)へと正常化すると予想しています。中国の商業用不動産セクターの最近の動向を見る限り不確実な情勢は続いています。またグループが事業を展開している市場の多くでインフレ圧力も続いています。

インフレ圧力はあるものの、2022年の調整後ベースの営業費用は2021年と同程度とすることを引き続き目標とし、営業費用支出を34億米ドルとすることを達成することを通じて2022年に20億米ドル以上のコスト削減を目指しています。2023年には、2022年に行った施策により少なくとも5億米ドルのコスト削減を行い、インフレの影響を相殺することで、対前年比の調整後ベースの営業費用の伸び率を0%~2%の範囲に収める予定です(IFRS第4号基準)。

2022 年には、事業成長および買収、また規制変更などにより、リスク加重資産(RWA)は 1 桁台半ばの増加率と予想していますが、追加的な RWA の削減によって一部相殺されることが見込まれます。この増加率と資本リターンとが織り込まれて、普通株式等 Tier1(CET1)資本 比率が 2022 年中は 14%から 14.5%の目標範囲内に正常化すると予想しています。

純利息収益についての現在の見通しは一段と良好です。仮に政策金利が現在の市場予想に沿って動くとすれば、2023 年に平均有形自己資本利益率(RoTE)はこれまでの予想を 1 年前倒しして少なくとも 10%の水準に達する見通しです。

配当金については引き続き配当性向を40%から55%の範囲とすることを目標としています。

## 主要財務指標

	12月 31日までの12カ月間		
報告ペース	2021	2020	2019
報告ペースの収益 (百万米ドル)	49,552	50,429	56,098
報告ペースの税引前当期純利益(百万米ドル)	18,906	8,777	13,347
報告ベースの税引後当期純利益(百万米ドル)	14,693	6,099	8,708
親会社普通株主帰属の利益(百万米ドル)	12,607	3,898	5,969
コスト効率性(%)	69.9	68.3	75.5
純金利マージン (%)	1.20	1.32	1.58
普通株式1株当たり利益(米ドル)	0.62	0.19	0.30
希薄化後普通株式 1 株当たり利益 (米ドル)	0.62	0.19	0.30
普通株式1株当たり配当金(期間中) (米ドル)	0.25	0.15	0.30
配当性向(%) <sup>1</sup>	40.3	78.9	100.0
その他の財務指標			
調整後ベースの収益(百万米ドル)	50,090	51,770	56,435
調整後ベースの税引前当期純利益 (百万米ドル)	21,916	12,271	22,681
調整後ベースのコスト効率性(%)	64.2	62.6	59.5
顧客への平均総貸付金に対する予想信用損失およびその他の信用減損損失(ECL)の比率(%)	(0.09)	0.87	0.26
平均普通株式資本利益率(%)	7.1	2.3	3.6
平均有形自己資本利益率 (%) <sup>2</sup>	8.3	3.1	8.4
	2,957,939	2020	2,715,152
貸借対照表			2019
総資産 (百万米ドル) 顧客への純貸付金 (百万米ドル)	1,045,814	1,037,987	1,036,743
顧客勘定(百万米ドル)	1,710,574	1,642,780	1,439,115
平均金利資産(百万米ドル)	2,209,513	2,092,900	1,922,822
東客への貸付金の対顧客勘定比率 (%)	61.1	63.2	72.0
総株主資本 (百万米ドル)	198,250	196,443	183,955
有形普通株式資本(百万米ドル)	158,193	156,423	144,144
期末における普通株式1株当たり純資産額(米ドル)	8.76	8.62	8.00
期末における普通株式1株当たり有形純資産額(米ドル)	7.88	7.75	7.13
資本、レバレッジ、流動性		-	
普通株式 Tier1 資本比率(%) <sup>3</sup>	15.8	15.9	14.7
リスク加重資産(百万米ドル)3	838,263	857,520	843,395
総資本比率 (%) <sup>3</sup>	21.2	21.5	20.4
レバレッジ比率 (%) <sup>3</sup>	5.2	5.5	5.3
高品質の流動資産(流動性の額)(10 億米ドル)	717	678	601
流動性カバレッジ比率(%)	138	139	150
株数			
期末の 0.50 米ドル発行済み普通株式数 (百万株)	20,073	20,184	20,206
期末の 0.50 米ドル発行済み普通株式数と希薄化潜在的普通株式数 (百万株)	20,189	20,272	20,280

報告ベース指標から調整後ベース指標への調整については主要項目のリストを含めて Annual Report and Accounts 2021 の 98 ページ参照。その他の財務指標の定義および 算出方法については Annual Report and Accounts 2021 の 117 ページの「その他の財務指標への調整」を参照。

20,197

20,169

20,158

1 当該期間の普通株式1株当たり配当金は普通株式1株当たり利益に対する比率で表示。

平均発行済み 0.50 米ドル普通株式数(百万株)

- 2 営業権およびその他の無形資産の減損損失ならびに既存保険契約の現在価値(PVIF)(税引後)の変動分を除いた普通株主帰属利益を、営業権およびPVIFならびにその他の無形資産(繰延税引後)を除く普通株主資本で除した数値。
- 3 別途記載がない限り、規制資本比率や資本要件は当該時の暫定的自己資本要求規則に基づく。IFRS 第9号「金融商品」に関する暫定的規制もその中に含まれる。 詳細な説明は Annual Report and Accounts 2021の195ページ参照。レバレッジ比率は期末時点資本ならびにIFRS 9の暫定的規制に基づき算出。英国のEU離脱移 行期間の終了に伴いEUの規制や指令(会計基準含む)は、英国の2018年EU離脱法に基づいて英国国内法に修正される英国の規制ならびに指令の参考として解釈されるべきものである。

# 連結損益計算書

# 2021年12月31日に終了した事業年度

	2021	2020
	百万米ドル	百万米ドル
純利息収入	26,489	27,578
- 受取利息 <sup>1,2</sup>	36,188	41,756
	(9,699)	(14,178)
純手数料収益	13,097	11,874
	16,788	15,051
- 支払手数料	(3,691)	(3,177)
公正価額で表示されているかトレーディング目的で保有する金融商品からの純収益	7,744	9,582
保険事業において損益を通じた公正価額で表示する派生商品を含む資産と債務からの純収益(費用)	4,053	2,081
指定債券およびその他派生商品の公正価値変動分4	(182)	231
損益を通じた公正価額での評価が義務付けられているその他の金融商品の公正価値変動分	798	455
金融投資からの利益(損失控除後)	569	653
純既経過保険料	10,870	10,093
その他の営業利益	502	527
営業収益合計	63,940	63,074
純既発生保険金および保険契約者債務の変動	(14,388)	(12,645)
予想信用損失およびその他の信用減損損失前営業収益	49,552	50,429
予想信用損失およびその他の信用減損損失の変動分	928	(8,817)
純営業収益	50,480	41,612
人件費	(18,742)	(18,076)
一般管理費	(11,592)	(11,115)
有形固定資産償却費および減損損失 <sup>5</sup>	(2,261)	(2,681)
無形資産償却費および減損損失	(1,438)	(2,519)
営業権の減損	(587)	(41)
営業費用合計	(34,620)	(34,432)
営業利益	15,860	7,180
関連会社および合弁会社からの利益分配金	3,046	1,597
税引前当期純利益	18,906	8,777
法人所得税等	(4,213)	(2,678)
当期純利益	14,693	6,099
帰属利益:		
- 親会社普通株主	12,607	3,898
- 親会社優先株主	7	90
- その他株主	1,303	1,241
- 少数株主持分	776	870
当期純利益	14,693	6,099
	\$	\$
普通株式 1 株当たり利益	0.62	0.19
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0.62	0.19

- 1 受取利息には償却原価で表示された金融資産として認識された309 億 1,600 万米ドル (2020 年は352 億 9,300 万米ドル) の利息とその他包括利益を通じて公正価額で表示された金融資産として認識された43 億 3,700 万米ドル (2020 年は56 億 1,400 万米ドル) の利息が含まれる。
- 2 実効金利法を用いて計算された利息収入には、償却原価またはその他包括利益を通じて公正価額で表示された金融資産で認識された利息が含まれる。
- 3 支払利息には、トレーディング目的金融負債または公正価額表示が義務付けられている金融負債の利息を除く、金融商品の利息の82 億2,700 万米ドル (2020 年は 124 億2,600 万米ドル) が含まれる。
- 4 資金調達目的で発行された債券商品は会計上の不一致を軽減するため公正価額で表示されている。
- 5 8 億 7,800 万米ドル(2020 年は10 億 2,900 万米ドル)の使用権資産の償却を含む。

# 連結包括損益計算書

# 2021年12月31日に終了した事業年度

	2021	2020
	百万米ドル	百万米ドル
当期純利益	14,693	6,099
その他包括利益/(損失)		
特定の条件を満たした場合、後の期間に損益として再区分され得る項目:		
その他の包括利益を勘案した債券の公正価値	(2,139)	1,750
- 公正価値評価益/(評価損)	(2,270)	2,947
- 売却により損益計算書に振り替えられた公正価値評価益	(464)	(668
- - 損益計算書に認識された予想信用回収(損失)	(49)	48
	644	(577
キャッシュフロー・ヘッジ	(664)	471
- 公正価値評価益/(評価損)	595	(157
- 損益計算書に振り替えられた公正価値評価益/ (評価損)	(1,514)	769
	255	(141
その他包括利益(損失)のうち関連会社および合弁会社の持分	103	(73
	103	(73
為替換算差額	(2,393)	4,855
後の期間に損益として再区分されない項目:		
確定給付年金プラン関連の数理計算上の利益/損失	(274)	834
法人所得税等控除前	(107)	1,223
_ 法人所得税	(167)	(389
当初公正価値で表示した金融負債の自社クレジットリスクの変動による公正価値増減	531	167
- 法人所得税等控除前	512	190
	19	(23
その他包括利益を通じた資本性金融商品の公正価値	(446)	212
- 公正価値評価益/評価損)	(443)	212
	(3)	_
ハイパーインフレーションの効果	315	193
当期のその他の包括利益/(損失)一税効果後	(4,967)	8,409
当期包括利益	9,726	14,508
帰属利益:		
- 親会社普通株主	7,765	12,146
- 親会社優先株主	7	90
_ その他株主	1,303	1,241
	651	1,031
当期包括利益合計	9,726	14,508

# 連結貸借対照表

	記不	下記時点	
	2021年	2020年	
	12 月 31 日現在	12 月 31 日現在	
	百万米ドル	百万米ドル	
資産			
現金および中央銀行預け金	403,018	304,481	
受取為替	4,136	4,094	
香港特別行政区政府債務証書	42,578	40,420	
トレーディング資産	248,842	231,990	
損益通算後の公正価額による表示ないし算定が必要な金融資産	49,804	45,553	
デリパティブ資産	196,882	307,726	
銀行貸付金	83,136	81,616	
顧客貸付金	1,045,814	1,037,987	
リバースレポ取引―非トレーディング目的	241,648	230,628	
金融投資	446,274	490,693	
前払い金および未収収益その他の資産	139,982	156,412	
当期税金資産	970	954	
関連会社および合弁会社持分	29,609	26,684	
営業権および無形資産	20,622	20,443	
繰延税金資産	4,624	4,483	
資産合計	2,957,939	2,984,164	
負債および資本			
負債			
香港流通紙幣	42,578	40,420	
銀行預り金	101,152	82,080	
顧客勘定	1,710,574	1,642,780	
レポ取引―非トレーディング目的	126,670	111,901	
支払為替	5,214	4,343	
トレーディング負債	84,904	75,266	
公正価額で表示されている金融負債	145,502	157,439	
デリバティブ負債	191,064	303,001	
社債	78,557	95,492	
未払費用および前受収益その他の負債	123,778	128,624	
当期税金負債	698	690	
保険契約債務	112,745	107,191	
	2,566	3,678	
引当金 繰延税金負債	4,673	4,313	
	20,487	21,951	
劣後債務	2,751,162	2,779,169	
負債合計		2,773,103	
<b>資本</b>	10,316	10,347	
資本金 ※+和企企	14,602	14,277	
資本剰余金	22,414	22,414	
他の持分	6,460	8,833	
その他剰余金			
繰延利益剰余金	144,458	140,572	
総株主持分	198,250	196,443	
少数株主持分	8,527	8,552	
資本合計	206,777	204,995	
資本および負債合計	2,957,939	2,984,164	